

4 看護学部

時期	入学前・入学時	在学中	卒業時・卒業後
評価基準	アドミッション・ポリシーを満たす人材か	カリキュラム・ポリシーに即して学修が進められているか	ディプロマ・ポリシーの各項目を満たす人材になったか
カリキュラム	<p>(1) 入学前（入学試験） 推薦入試 グループディスカッション、個人面談、志望理由書、学力試験、調査書 一般入試 学力試験、記述式問題（後期のみ）、小論文（後期のみ）、</p> <p>(2) 入学後 ・看護学部独自アンケート（入学時） ・PROG テスト ・英語外部試験</p>	<p>学年・ Semesterごとで、</p> <p>(1) 高い倫理観を備え、他者と関係を築く力 ・学修ポートフォリオ ・単位取得状況</p> <p>(2) 課題を発見し、対応する能力 ・学修ポートフォリオ ・単位取得状況</p> <p>(3) 健康と生活を包括的、継続的に支援する看護実践力 ・学修ポートフォリオ ・単位取得状況</p> <p>(4) 看護者の責務を認識し、他職種と協働する力 ・学修ポートフォリオ ・単位取得状況</p> <p>(5) 変化を生み出す力 ・学修ポートフォリオ ・単位取得状況</p> <p>(6) 国際的活動の基本的能力 ・学修ポートフォリオ ・単位取得状況</p> <p>(7) 自己研鑽を継続する能力 ・学修ポートフォリオ ・単位取得状況</p>	<p>看護学部のディプロマ・ポリシーで掲げる資質・能力をもつ人材になったかを、下記の方法により総合的に評価します。</p> <p><卒業時> 1～3年生のツールに加えて (1) 高い倫理観を備え、他者と関係を築く力 ・就職先アンケート ・卒業生アンケート (2) 課題を発見し、対応する能力 ・就職先アンケート ・国家試験受験者数、合格者数 ・卒業生アンケート (3) 健康と生活を包括的、継続的に支援する看護実践力 ・就職先アンケート ・国家試験受験者数、合格者数 ・看護職での就職率 ・卒業生アンケート (4) 看護者の責務を認識し、他職種と協働する力 ・就職先アンケート ・国家試験受験者数、合格者数 ・看護職での就職率 ・卒業生アンケート (5) 変化を生み出す力 ・就職先アンケート ・国家試験受験者数、合格者数 ・卒業生アンケート (6) 国際的活動の基本的能力 ・就職先アンケート ・国家試験受験者数、合格者数 ・卒業生アンケート (7) 自己研鑽を継続する能力 ・就職先アンケート ・国家試験受験者数、合格者数 ・卒業生アンケート</p> <p><卒業後> 上記の(1)から(7)について以下の4つをもとに検証 ・卒業生就職先アンケート ・卒業生アンケート ・外部評価結果 ・その他</p>
科目	—	・成績評価（試験、レポート、ルーブリックによるパフォーマンス評価など） ・授業アンケート	—
学生	各Semesterの所定の時期に学修ポートフォリオに記入し、担任教員との振り返りを通して自己省察を行う。		